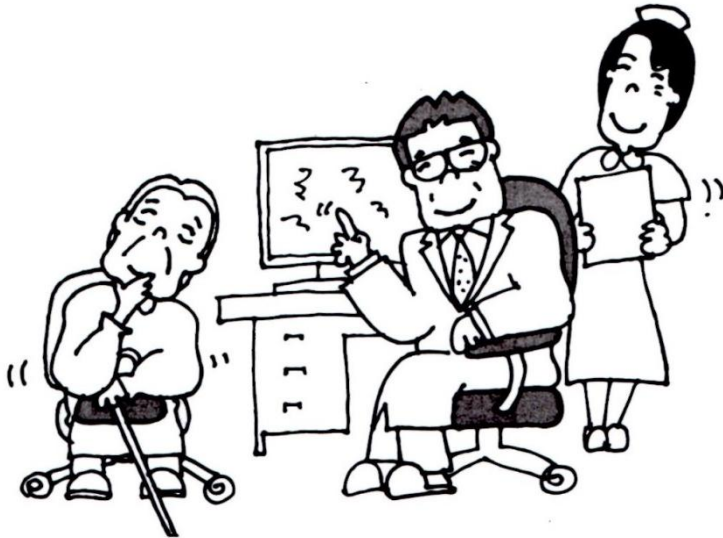


出会い・ふれあい・ささえあいの3つの「あい」で

「医療生協っていいよね」

しがの「仲間ふやし」でも、こんな夢ある感動を…



紹介して良かった

熊田えり子（広島・福山医療生協組合員）

一四年前、友だちから「福山医療生協に入らない？」と誘われました。どんな活動をするのか、どういう団体なのか全然わからないまま組合員になりました。その頃は他の病院に通院していました。が、運営委員になってから医療生協のふれあい診療所に通い始めました。

診療所の先生をはじめスタッフ皆さんの対応は、他の病院にはない丁寧さと温かみがあり、とても気に入りました。先生とは目を見てじっくり話ができて、治療に関係のない話も聞いてもらって涙が出そうになったこともあります。こんな先生に初めて出会えて感激しました。

また栄養相談をしてくれる管理栄養士さんからは、一日の摂取量の計算や、何をどのくらい食べたらいいいのか、などを教えていただき参考になっています。月に一回の栄養相談があるので、運動や食事につけるようになり、日々の意識づけが大切なのだとわかりました。

診療所を気に入ったことから、今度は私が友だちを組合員に誘い、診療所を紹介しました。その友だちも「他の病院とは違う、いい診療所ね」と大変喜んでくれました。そういう声を聞くと嬉しくなり、「紹介して良かった」と安心しました。

福山医療生協の加入のしおりには、「昨日よりも今日が、さらに明日がより一層意欲的に生きられる。そうしたことを可能にするために、自分を変え社会に働きかける。みんなが協力しあって、楽しく明るく積極的に生きる。私たちが大切にしている健康観」とあります。

出会い、ふれあい、ささえあいの三つの「あい」で、みんなが「医療生協っていいよね」と思える生活ができれば、最高に嬉しいですね。

いつでも元気6月号

「医者 of の言い分 患者の本根」より